



きらら

福島県立石川支援学校
地域支援センターだより
令和2年5月15日発行 No.1



4月に行われた入学式で、小学部4名、中学部3名、高等部29名の計36名の新生を迎えることができました。子どもたちも新しい環境に慣れてきたころにコロナ感染拡大予防のために休校となってしまいましたが、今後も子どもたちが笑顔で学校や地域で安心した生活送れるように取り組んでいきたいと思っています。さて、地域支援センターでは、「きらら」の発行をとおして、特別支援教育に関する情報について発信していきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。



地域支援センターの活動を紹介します

<相談支援>

地域の幼稚園や保育園、小学校、中学校、高等学校を訪問し、特別な支援が必要な児童生徒に対して、一緒に支援について考えていきます。

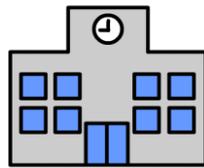
<研修支援>

特別支援教育に関する研修を行っています。学校関係だけでなく、福祉関係や教育委員会が主催する研修も行っています。

<電話相談・教育相談>

子どもの療育に関する電話相談や、就学に向けた教育相談を随時行っています。

出かける支援



石川支援学校

<発達支援教室への参加>

地域の保健師さんが行っている、就学前の幼児を対象にした支援教室に参加しています。

<自立支援協議会への参加>

保健福祉関係との連携として、各地域の自立支援協議会に参加し情報交換を行っています。

<支援会議の開催>

外部機関や関係者が集まり、児童生徒への適切な対応や支援についてケース会議を行っています。

地域との連携も行っています

地域支援センターでは、児童生徒のみなさんが在住する各市町村の関係機関との連携を図るために、

- ① 須賀川 (須賀川市・岩瀬郡)
- ② 石川 (石川郡)
- ③ しらかわ (白河市・西白河郡)
- ④ 東白川 (東白川郡)

4地域のそれぞれの自立支援協議会(療育：子ども部会)に参加しています。

主な構成メンバーは、各市町村の保健福祉課職員、保健師、教育委員会、相談支援専門員、障がい児通所支援事業所、管内小中学校代表、幼稚園代表の方々です。地域における支援の必要な子ども達に関する現状や課題について協議したり、情報交換を行ったりしています。

校内支援も行っています。

保護者支援



学校生活や子どもへのかかわりについて何か不安や悩みがあるときは、地域支援センターでも随時相談を受け付けています。相談内容によっては、保健福祉等の関係機関を交えたケース会議も行っています。地域と連携しながら教育相談の充実に努めていきたいと思えます。どんなことでも構いませんので、どうぞお気軽にご相談ください。何かありましたら、各学部の地域支援センター員か担任までお声かけください。

<これまでの相談例>

- ・福祉サービスの利用全般について
- ・移動支援や放課後デイ、日中一時支援について 等



※お子さんの居住地によって受けられるサービスや事業所は違います。情報提供だけでなく、各地区の担当者をつないでいく支援も行います。

教育相談専用ダイヤル ☎080-7518-8672

児童生徒の対応について、ケース会議を行って支援について考えたり、校内での役割分担について話し合ったりしながら、協力して学級運営ができるよう支援していきます。

学級支援



<お知らせ>



○学校見学会

*5月に予定していた、県中・県南地区の学校関係者や教育委員会職員、福祉関係職員、本校への就学を考えている保護者対象の学校見学会については、コロナ感染拡大防止のため延期となりました。今後の動向については、決まり次第お知らせしたいと思います。



詳細は学校のHPにも掲載しますので、どうぞご覧ください。

○夏季セミナー

*今年度の夏季セミナーについては、コロナ感染拡大防止のため中止となりました。



【今年度の地域支援センター員を紹介します】

- 小学部：本田 泉 佐藤真由美
- 中学部：成田真樹（特別支援教育コーディネーター）
- 高等部：根本正樹（特別支援教育コーディネーター）阿久津由紀 林 良昭
- 教育支援アドバイザー：小河原健一

